

令和6年度 学校評価

令和6年度 学校評価 保護者アンケート 集計結果 児童数275名 回収数265通（回収率96.4%）総合満足度83.3%		R6 (%)
1	お子さんは、学校が楽しいと感じている。	89.7
2	学校の教育目標や教育方針は、お便り等で分かりやすく伝えられている。	86.1
3	学校の様子や子どもたちの活動を、ホームページやお便り、連絡帳等を通じて知ることができる。	83.4
4	教職員は、保護者の思いや願いに対して適切に対応しようとしている。	88.4
5	お子さんは、学校の教育活動の中で、「できた」「分かった」という実感をもっている。	84.0
6	お子さんは、本に親しむ機会が増えてきている。	73.0
7	お子さんが、自分から家庭学習（宿題や自主学習）に取り組む姿が見られる。	74.2
8	学校は、楽しく意義のある行事や体験学習を実施している。	90.4
9	お子さんは、友達以外にも挨拶する習慣が身に付いてきている。	79.0
10	お子さんは、友達となかよくしたり、協力して生活したりしようとしている。	89.0
11	お子さんは、自分の立てた目標に向かって、あきらめずに粘り強く取り組もうとする姿が見られるようになってきている。	77.1
12	学校は、アンケートや日常観察等をおして児童の様子を把握し、望ましい交友関係を築くことに努めている。	84.1
13	お子さんは、学校のきまりや社会のルールを守って生活しようとしている。	87.4
14	お子さんは、進んで体を動かしたり、運動したりしようとしている。	80.8
15	お子さんは、交通安全やいざというときの対応など、安全の意識や自分の身を自分で守る態度が身に付きつつある。	81.0
16	学校は、適切できめ細かな指導や支援を行っている。	85.8
17	(携帯やスマートフォン、パソコンを子供が使用している場合回答) お子さんと使用時間や使用のルールを決めている。	95.0

1 学校評価調査結果から

☆ 保護者アンケートの全体の満足度は80%をこえました。今後も保護者の皆様と協力しながら、学校教育目標の達成に向けて取り組んでいきます。

☆ 各項目で満足度が80%以上のものについては、16項目中12項目でした。高評価をいただいた項目については、引き続き次年度もしっかりと取り組んでいきます。

☆ 満足度が80%未満の4項目（No.6、7、9、11）については、以下のように取り組んでいきたいと考えております。

- ⑥ 昨年度から「読書ビンゴ」を実施し、さらに、学級での読書活動やPTAによる読み聞かせ、教職員による本の紹介等の取組を行い、読書の推進に努めました。しかし、自分から読む習慣を身に付けさせることが難しかったので、今後は、これまで以上に読書をする時間を意図的に設けることの共通理解を図り、読書習慣の定着を図っていきます。
- ⑦ 家庭学習については、今後も各学年で、学年に応じた時間目標を児童にしっかりと意識付けて取り組ませていきます。また、ドリルなどの学習の定着を図るための課題だけではなく、児童が自ら考えて、学んでいける取組も行っていきます。
- ⑨ 児童アンケートでは、挨拶する習慣が向上しています。教員の指導や児童の委員会での取組を継続し、学校外でも様々な人に挨拶する習慣が身に付くようにしていきます。
- ⑪ 今年度も読書ビンゴやマラソンをはじめ、様々な場面で児童が目標を立て、粘り強く取り組めるよう働きかけました。児童評価では、肯定的な回答の児童が増えています。肯定的な回答も増えており、二極化が進んでいます。今後は、児童がチャレンジする場面を計画的に設定し、達成感をもたせながら粘り強さを育てていきます。

☆ 「今後、お子さんがどのような人に成長してほしいか。家庭で一番重要と考えて いること」について、記載が多かった内容は以下のとおりです。

- ① 思いやりのある人
 - ② 粘り強く取り組む人
 - ③ 自分の意思をしっかりと持つ人

自由記述の内容から、保護者の方によって様々な考え方があることがわかりました。今後は、様々な保護者の思いを十分に理解し、意識して指導にあたっていきます。

2 「子ども白書」の結果から

「学校生活について」「勉強や読書について」「あなたの考えについて」の多くの項目で、「当てはまる」や「そう思う」という回答が、ほぼ昨年度と同様の割合でした。[児童回答率 92.4%]

(1) 「当てはまる」「そう思う」が80%を超えているもの

- ①「4(2)友達との約束を守る」
- ②「4(6)最後までやり遂げて嬉しい経験」
- ③「4(7)いじめはいけないことである」
- ④「4(9)人の気持ちが分かる人間になりたい」
- ⑤「4(11)悩みを相談する人がいる」
- ⑥「4(12)先生はよく話を聞いてくれる」
- ⑦「4(13)自分の命は自分で守ろうとする」

(2) 例年課題である項目

①家庭学習について

△毎日している児童	72.4%(R5 72.9%)
▼ほとんどしない児童	5.1%(R5 2.6%)

②1日の読書時間

△1時間以上読書する児童	32.3%(R5 34.2%)
▼ほとんどしない児童	25.6%(R5 19.3%)

(3) 昨年度より、「当てはまる」「そう思う」が、3%以上増加しているもの

- ①「2(4)掃除や係活動などに真剣に取り組む」
- ②「4(1)友達や近所の人にあいさつする」
- ③「4(3)困っている人を進んで助ける」
- ④「4(5)難しいことでも挑戦する」
- ⑤「4(10)自分には良いところがあると思う」

(4) 昨年度より、「当てはまる」「そう思う」が、3%以上減少しているもの

- ①「2(1)学校は(友達に会うのは)楽しい」
- ②「2(2)行事は楽しく役立つ」
- ③「4(4)将来の夢や目標がある」
- ④「4(11)悩みを相談する人がいる」
- ⑤「4(12)先生はよく話を聞いてくれる」

(5) 「当てはまらない」「そう思わない」と「どちらかといえば当てはまらない」「どちらかといえばそう思わない」の合計が10%以上のもの

- ①「4(4)将来の夢や目標がある」(12.6%)
- ②「4(10)自分には良いところがあると思う」(10.6%)

〈次年度に向けて〉

学校は安全・安心な場所であり、児童にとって楽しい場所でないといけません。

- ①教職員評価ではしっかりと指導している点ですが、改めて毎月の児童アンケートや

教育相談でしっかりと児童の悩みを聞くとともに、教職員一人一人が児童の些細な変化に気づき、共有できるようにしていきます。さらに、児童が楽しく登校できるように、研修を充実させ、より楽しく学べるような授業となるように研鑽していきます。

- ②「自分には良いところがあると思う」「将来の夢や目標がある」の項目は前年度に比べて肯定的な回答が増えた一方、否定的な回答もまだ多かったです。できた時や分かった時、頑張った時にはしっかりとそれを認め、全教育活動の中で自己肯定感が高まるようにしていきます。

1年間、様々な面でご協力いただき、ありがとうございました。子どもたちの健やかな成長のためには、何よりも保護者の皆様と力を合わせて取り組んでいくことが重要であると考えております。引き続きよろしくお願いいたします。